

「元気もりもり 四日市」

森 ともひろ通信

第16号



あなたは 1 2 4 6 8 9 人目の読者です。 35歳 四日市市議会議員/公認会計士・税理士

市政・議会報告 [平成25年11月定例会議会]

11月27日～12月24日の28日間、四日市市議会では平成25年11月定例会議会が開催されました。

平成25年度補正予算審議 (内部・八王子線関連予算可決!)

11月定例会議会において、平成25年度補正予算(59億8,790万円)の審議が行われ、賛成多数で可決されました。今回の補正予算に、新生「内部・八王子線」の運行業務を担う新会社への出資金1,250万円等の「内部・八王子線関連予算」が含まれておりました。

「内部・八王子線」は平成27年度より『公有民営方式』が採用され、施設関係を四日市市が管理し、その運行業務は新しく設立される新会社が行う事になります。新会社は、資本金5,000万円の75%(3,750万円)を近鉄が、25%(1,250万円)を四日市市が出資する第三セクターになります。

市は「内部・八王子線」の10ヵ年計画を策定し、10年間における純支出額(持ち出し額)を20億円と見積もり、その20億円の8億円を近鉄、12億円を本市が負担する事で、近鉄と合意しました。

ただし、10ヵ年計画の未達リスク(支出額が20億円を越えた場合の負担)は全て本市が抱える事になっており、「内部・八王子線」に際限無く税金が投入される可能性をはらんでいます。

四日市市の公共交通の基幹となる「内部・八王子線」の存続が決まった事は喜ばしい事ですが、一方で今後「内部・八王子線」には10ヵ年計画の達成という大きなミッションのしかかる事になります。



【一般質問】 四日市市が自治体間競争を勝ち抜く為に! ～リニア中央新幹線中間駅「四日市駅」誘致に向けて～

30年後、日本の人口は現在の80%、労働人口は65%の水準に落ち込みます。更に、東京一極集中が進み、地方都市の人口動態に大きな影響を与えます。勝ち組、負け組の自治体の二極化が進むと予想されます。

積極的な施策展開で自治体間競争を勝ち抜いていかなば、本市が生き残る術はありません。子ども達の世代に、我々は今何を残していけるのか真剣に考えていかなばなりません。

本市は、これまで石油化学コンビナートを中心とした工業都市として栄えてきました。現在でも本市は、平成22年度製造品出荷額等が2兆4,681億円で全国11位となるなど、日本有数の工業都市として顕在しています。今後も本市は工業都市として企業と歩調を合わせ、経済活動が活発に行われる自治体で有り続けなければなりません。

これからも積極的に新規産業の誘致、既存企業の新規設備投資を促進していく必要があります。これまで本市は、補助金・奨励金支給による金銭的支援による「企業誘致・投資促進」策を中心に行ってきました。しかし、他の自治体でも同様の施策が展開される様になり、企業・産業誘致は金銭的支援のみでは他自治体との差別化が難しくなってきました。こういった状況を踏まえ、本市は「企業誘致・投資促進」に対して金銭的メリットだけでなく、付加価値を提供出来る自治体にならなければいけません。つまり、企業が投資する意味・意義を感じられる自治体となる必要があります。

そこで、私は『リニア中央新幹線』に着目しました。JR東海は、昨年9月に2027年開業予定のリニア中央新幹線東京・品川―名古屋間の詳細な走行ルートと中間駅を決定しました。そして、次は名古屋―大阪間ルートの選定段階に入ってきます。

名古屋―大阪間のルートは現在「三重―奈良ルート」が有力とされています。そうなれば、三重県にも一つの間駅が出来る事になります。必ず一つ出来る状況であるならば、三重県経済、四日市経済の事を考え、本市は積極的に中間駅誘致へと動くべきです。

リニア中央新幹線開通により名古屋圏は年間1,400億円の便益増加が図られると試算されています。中間駅誘致に後ろ向きな市に対して、積極的な施策展開を訴えました。



森 智広 活動報告

・駅立ち270日到達!!

平成22年9月21日から行っている朝の駅立ちが、2月25日の三岐暁学園前駅にて270日目を迎えました。
森智広の活動の原点である駅立ち、早朝6時半から元気もりもり取り組んでいます。

駅立ち実績 (平成25年12月4日~)

12月4日 近鉄四日市駅東口
12月5日 近鉄四日市駅西口
12月9日 近鉄塩浜駅東口
12月12日 三岐保々駅
12月13日 JR富田駅

12月16日 近鉄四日市駅北口
12月17日 近鉄阿倉川駅
12月26日 近鉄高角駅
1月6日 近鉄四日市駅北口
1月7日 近鉄西日野駅

1月9日 近鉄四日市駅東口
1月15日 近鉄河原町駅
1月23日 近鉄桜駅
2月3日 近鉄霞ヶ浦駅
2月4日 近鉄富田駅西口
2月5日 近鉄伊勢川島駅

2月11日 近鉄伊勢松本駅
2月13日 近鉄北楠駅
2月18日 近鉄富田駅東口
2月21日 近鉄中川原駅
2月24日 近鉄塩浜駅西口
2月25日 三岐暁学園前駅

・毎月に一度の街頭演説 31ヶ月連続実施中!

平成23年8月から月に1度、四日市市内の交差点やショッピングセンター前で街頭演説を行っています。2月23日の街頭演説で31ヶ月連続の実施となりました。
街中で、森智広をお見かけになった際には、気軽にお声掛け下さい!



・市政報告会 99カ所にて実施!

市内全域にて開催している「市政報告会」第2ステージが終了しました。
3月1日の水沢町 谷町公民館での市政報告会にて99カ所目の実施となりました。
現在、出張市政報告会のリクエストを承っております!お気軽にご連絡下さい!



市政報告会 実績 (平成25年1月6日~)

平成25年
1月6日 水沢町 本町構造改善センター
1月7日 水沢町 宮妻町公民館
1月8日 水沢町 北谷町公民館
1月11日 水沢町 西條町公民館
1月20日 水沢町 茶屋町公民館
1月20日 水沢町 横堀町公民館
1月25日 水沢町 三本松町公民館
2月9日 水沢町 谷町公民館
2月11日 水沢町 野田町公民館
2月16日 水沢町 中谷町公民館
2月16日 水沢町 四ツ谷町公民館
2月17日 前田町 東部集会所
2月17日 水沢町 東町公民館

3月19日 美里町公民館
3月23日 和無田町構造改善センター
3月31日 遠生寺(堂ヶ山町)
4月6日 内山町集会所
4月6日 六名町集会所
4月29日 西山町構造改善センター
5月12日 小山町公民館
5月19日 鹿間町構造改善センター
5月26日 小山田地区市民センター
6月1日 あかつき台2,4丁目集会所
6月16日 下野地区市民センター
6月23日 桜町西中央公民館
6月23日 智積町公民館
6月30日 平津町公民館

6月30日 桜台第一会館
7月28日 塩浜地区市民センター
8月11日 日永地区市民センター
8月18日 内部地区市民センター
8月24日 高花平中央集会所
9月22日 楠公民館
9月23日 河原田地区市民センター
9月28日 橋北地区市民センター
10月5日 総合会館
10月12日 海蔵地区市民センター
10月14日 大矢知地区市民センター
10月20日 羽津地区市民センター
10月26日 川島地区市民センター
11月4日 常磐地区市民センター

11月17日 富田地区市民センター
11月30日 県地区市民センター
12月14日 保々地区市民センター
12月15日 富州原地区市民センター
12月28日 神前地区市民センター
平成26年
1月12日 四郷地区市民センター
1月19日 三重地区市民センター
2月2日 シェトワ白揚文具館
2月9日 水沢町 本町構造改善センター
2月11日 西條町公民館
3月1日 水沢町 横堀町集会所
3月1日 水沢町 谷町公民館

◆議会で取り上げるべき情報をお寄せ下さい!! 徹底的に追求します!

森 智広は、過去の慣行や前例に捉われず、市政の問題や理不尽な部分について、徹底的に切り込んでいきます。
森 智広 が切り込むべき四日市の問題点、議会にて取り上げるべき課題についての情報をお待ちしております。

<森 ともひろ後援会連絡先>

〒512-1105 四日市市水沢町2452 TEL・FAX: 059-329-2193
E-mail: genki@mori-tomohiro.net

大反響!市政情報をブログにて発信中
<http://ameblo.jp/mori-tomohiro/>

森 智広 プロフィール

学 歴
平成6年 西陵中学校 卒業
平成9年 四日市南高校 卒業
平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

職 歴
平成15年 中央青山監査法人 入所
平成18年 あらた監査法人 入所
平成19年 公認会計士登録
平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向
平成22年 あらた監査法人 退所
平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の付託を受けてトップ当選 [現役最年少]
平成25年 税理士登録

役 職
平成24年度 総合交通政策調査特別委員会 副委員長
平成25年度 教育民生常任委員会 副委員長
※四日市市ラグビーフットボール協会副会長



平成26年3月7日作成

森ともひろ後援会 討議資料